



坂東地域アグリ通信

令和4年11月24日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

坂東4Hクラブが将門まつりで野菜を販売しました

11月13日、「坂東市4Hクラブ」が、3年ぶりに開催された第49回坂東市将門まつりにて、野菜直売活動を行いました。本活動は「自分たちのつくった野菜の販売を通じて坂東市産の農産物の魅力を広く発信する」ことを目的に、平成14年から行っています。ハクサイやニンジンなど計21種類の野菜を販売し、バラエティ豊かな品揃えとなりました。今年はブロッコリーがいち早く売り切れとなりました。



写真、当日の様子



当日は多くのお客様が足を運ばれ、クラブ員から野菜の特徴やおいしい食べ方の説明を受けながら、新鮮な野菜を購入されていました。また、県外からのお客様へ坂東市産の野菜をアピールする機会にもなりました。

普及センターは、今後も若手農業者の育成に向け、活動を支援していきます。

女性農業士坂東支部が移動研修を実施

女性農業士会坂東支部では、会員の親睦・交流を図り、資質向上に資するため、研修を年1回を目安に開催しています。10月28日、3年ぶりの移動研修会を行い、いばらきフラワーパーク、四万騎農園及び筑波ハム直売所「つくば陣屋」の3か所を視察しました。

いばらきフラワーパークでは、園内や直売所の見学、アロマミストづくり体験を行い、商品陳列や花の加工方法を学びました。昼食は、園内の「ローズファームハウス」にて、地元八郷産の野菜を中心に、県内農産物を使用した料理を堪能しました。四万騎農園では、3代目経営者から、6次化による栗の付加価値向上方法等の説明及び栗の剥き方の実演をしていただきました。参加者からは栗の栽培管理や加工に関する質問が多く出るなど、交流が活発に行われていました。つくば陣屋では、従業員の案内により、直売所に併設された工場を見学し、手作りによる、加工品の付加価値向上方法について説明を受けました。

研修終了後、「自分と異なる品目・販売方法で経営している生産者等と交流できて良かった」、「各視察先における、加工品の付加価値向上の方法を勉強することができた」等の感想を聞くことができました。

普及センターでは引き続き、活躍する女性農業者の育成に向け、支援していきます。



茨城パン小麦栽培研究会の小麦を使用したパンがセブンイレブンで発売中！

県西地域を中心にパン用小麦「ゆめかおり」を栽培する「茨城パン小麦栽培研究会」。研究会が栽培した「ゆめかおり」を使用したパン6品が、10月25日より茨城・福島・栃木県内のセブンイレブンで期間限定で発売されています。また、11月下旬にも新商品を発売予定です。商品パッケージには研究会のロゴも印字。こだわって作り上げた小麦のパンです。ぜひご賞味下さい。

商品情報

- 10/25～発売（福島県店舗は11/1～）
 - ・ゆめかおり使用 ブルーベリー&ホイップ
 - ・ゆめかおり使用 とちおとめ&マーガリン
 - ・コクを味わう カスタードクリームパン
 - ・ゆめかおり使用 焼きそばパン
 - ・ゆめかおり使用 つぶあん&マーガリン
 - ・ゆめかおり使用 コロケパン
- ※時期によっては終売している商品があります。



★研究会のロゴが目印★

茨城パン小麦栽培研究会とは

H26年度設立。県西地域を中心とした小麦生産者19名のグループです。きめ細かな肥培管理により、パンの膨らみを左右する「タンパク含有率」を調整するなど、高品質な小麦づくりを行っています。

病害虫紹介 ～レタス黒根病～

病徴

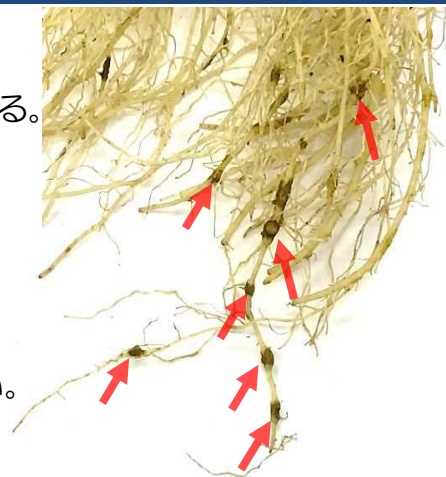
- ◆地上部では外葉の黄化、症状が進むと結球しないなどの生育不良となる。
- ◆根部では、一部が帯状に黒変、隆起して根表面に亀裂が生じる。進行すると、根全体が黒変し細根が腐敗脱落する。

ポイント

- ◆被害は8月定植、10月収穫の秋レタスで最も発生しやすくなる。
- ◆根部の症状は、ネグサレセンチュウの被害痕と類似し、判断が難しい。

防除対策

- ◆連作により土壌中の病原菌密度が高まるため、過度な連作は避ける。
- ◆本病発生ほ場での作業は最後になるように計画し、作業終了後は農機具類、長靴等は丁寧に洗浄しましょう。



← : 病徴



農作業事故に注意しましょう もう一度作業工程を点検してみましょう。



12月 土壌診断実施日のお知らせ

12月14日（水）、23日（金）の2回の予定です

- ・個人の農家の方が対象です。
- ・受け付けは前日まで可能ですが**先着順**となりますので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- ・1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断日となります。
- ・**1人あたり5点以内**の持ち込みでお願いします。

編集後記

11月は寒暖差が激しく日々の服装選びに悩みました。皆さんも体調管理には十分お気を付けてください。2022年も残りわずかとなってきたので健康で過ごしたいですね。（山本）